

中央公民館意見交流会意見まとめ

令和2年11月14日(土)

○現状・課題 ●工夫 ・その他

- 活動ができずモチベーション維持が難しい
- 心配で活動に行けない、本人は行きたくとも家族から止められる人がいる
- 電話は一斉に話せないなので、メール等でつながっている人とつながっていない人に分かれてしまった
- 休館中も電話・メールで連絡は取っていた
- 公民館が使えない時、休会してた
- メールが使用できる人が少ない
- ニュース配信はかかさず実施
- LINE を使ってコミュニケーションはとっている
- 通信(たより)を仲間に配った(歩いて)
- 電車に乗るのは怖いので近場で新たな発見
- 市民活動の機動力で市と市民活動のそれぞれの良さを引き出せば良い
- パソコンで会議をしていた(zoom を覚えた)
- zoom の市民活動ネットワークで講習会もやった(HP で公開している)
- サークルは zoom を行政より早めに始められる
- ロビーでオンライン講座を流す、講座終了後もアーカイブ配信をする
- 前向き 先生と2mとる
- 外での1泊の宿泊は中止している(年1回やっていた)
- サークルフェアがなくなったので公民館活動はどうすべきか？気軽に足を運べるイベントの開催を
- これからできるだけサークルフェアのようなものをできたらよい
- やはり、おしゃべりは必要ではないかと感じ(本当は公民館)、居場所が必要
- 公民館の重要性を痛感する場面に直面する(公民館に行かなくなって認知症が増えた)
- どの様にコミュニケーションをとっていくか、対面が大切→リモートやオンラインではむずかしい(●リモートは公民館に来られない人に活動を広めるチャンス)

- サークルの中に来たい人と集まりたくない人がいる
- こわくて来れない、廃サークルになったところもある
- 安心安全についてもっと対策を
- 基石が消毒されているか心配
 - (→除菌スプレーとタオルを貸し出し、各団体に消毒していただいている)
- 安心安全でないと公民館に来づらい
- 対策していることを講師や受講者にしっかり伝える必要性
- 用具類について消毒済みであることをもっとアピールした方が良いのでは
- 加湿器、除菌マット、夜中のオゾン酸素の殺菌、紫外線が必要かも
- パネルがあることをPRした方が良い
- 公民館が努力していることを伝えた方がよい
- どこまで気を付けてよいかはわからないが公民館が安全
- 勉強、レクリエーションは来ない選択ができる？来ないといけないサークルもある。すばやく公民館にも対応してもらいたかった。
- 個人が対策しなければいけないと感じている
- サークルが充実していないのはコロナだけのせいではない
- マスクを着けて繰り返して話す、換気などの努力をしている
- 臨時休館中、公民館が使えないため、自宅で活動した
- 市報の記事を見て会員になった方がいた
 - ・講座の大切さ
 - ・公民館がしまっているときに公民館にチラシ・ポスターを置くことのよさを改めて実感した
 - ・休館の告知の仕方を工夫
 - ・オンラインも良いが従来通りのつながりづくりも大切
 - ・人と触れ合っていないことが人間にとってよくないこと、公民館のありがたさがわかった
 - ・今後の公民館活動を知りたい
 - ・市民活動と公民館のすみわけが必要
 - ・公のものの大事さ、個人のレベルではできない事できる